
推進編 計画を推進するためのしくみ

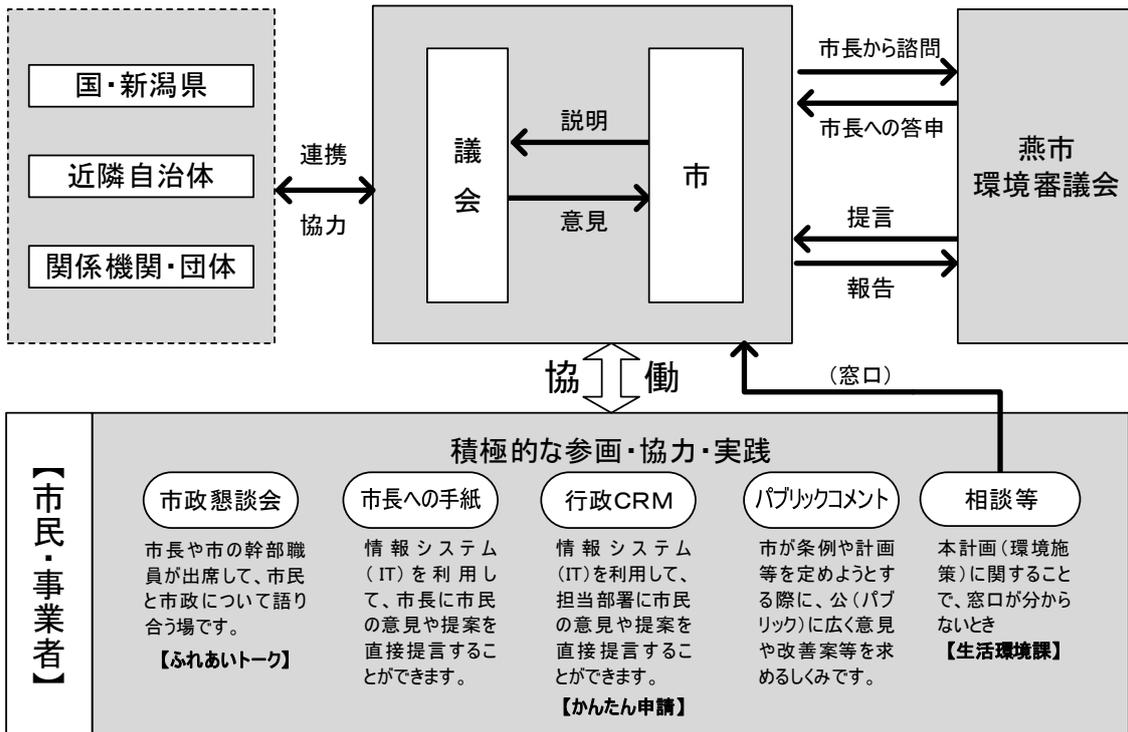
第1節 計画の推進体制	78
第2節 計画の進行管理	80
第3節 環境指標の設定	81

推進編

計画を推進するためのしくみ

第1節 計画の推進体制

計画の推進にあっては、市・市民・事業者の各主体が互いに連携を図っていく必要があります。このため、以下の体制のもとで、本計画を推進していきます。



1. 燕市環境審議会〔既設〕

燕市環境審議会は、「燕市環境基本条例（平成18年条例第195号）」に基づき設置される市長の諮問機関として、市長が委嘱する委員10人以内をもって構成される組織です。

同審議会では、市長の諮問に応じて、公正かつ専門的な立場から、本計画の策定および変更に関することや、市の良好な環境の保全や創造に関する基本的事項や重要事項などについて審議を行います。

2. 市の推進体制

市の推進体制では、生活環境課が事務局となって、各関係部署の意見調整や施策、事業の調整を行います。

3. 市民・事業者との連携・協働体制の整備

分野別目標の一つとして「協働」を掲げたとおり、環境施策を展開していく上で、「市民参画」の要素を積極的に取り入れます。

■環境情報の共有化の促進

「燕市環境意識調査」においても、行政に期待する環境施策として「環境に関する情報の提供」や「広報活動」が高い回答数を示しており、環境を良くするための正しい知識や情報の提供が重要となっています。

このようなことから、各種環境情報の充実を図るため、環境情報の収集体制の整備や、広報紙やインターネットなどを活用した情報提供の推進を図るなどして、市民が気軽に環境情報を活用できる機会を増やしていきます。

■協働による環境活動の推進

燕市において生活や事業を営む全ての人が、家庭・地域・職場・学校などのあらゆる暮らしの場面の中で、環境に配慮した行動に取り組んでいけるよう、環境教育・環境学習プログラムの整備や機会の充実を図るとともに、市民や事業者が行う環境活動への支援を進めるなどして、市民・事業者・市の協働体制による環境活動を展開していきます。

■市民からの発案

地域性を踏まえた優れた環境施策を立案する上で、市民からの発案が重要な役割を果たすことが期待されています。

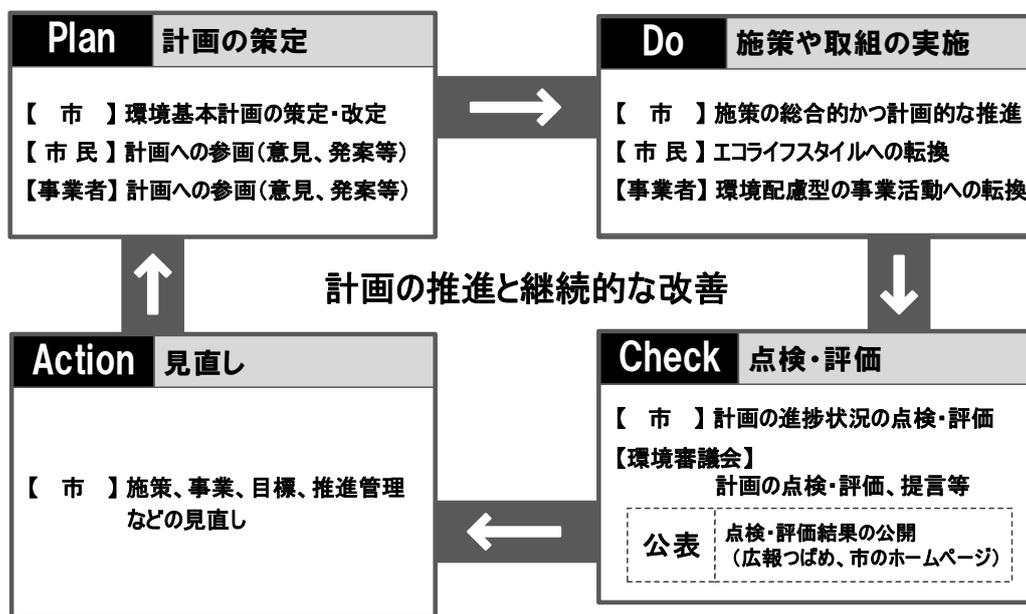
このため、計画や企画の立案段階から市民が参画できるしくみとして、既に整備されている「ふれあいトーク」や「市長への手紙」、「かんたん申請」、「パブリックコメント」を活用するなどして、市民からの優れた発案を環境施策に反映し、市民とともに推進していくことをめざします。

4. 広域的な連携と協力の推進

地球環境問題や、信濃川水系の水質保全や国上山を含む佐渡弥彦米山国定公園の自然環境保全といった広域的な対応が求められる問題にも対処するため、国・県・関係自治体などとの連携を深め、相互に協力して、より広域的な見地からこれらの課題に取り組んでいきます。

第2節 計画の進行管理

計画を確実に推進し、効果的な進行管理を行うため、環境マネジメントシステムによるPDC Aサイクルに基づき、計画の継続的な改善と推進を図ります。



1. 施策の整合性の確保

市の各担当所管課が計画・施策・事務・事業などを立案・実施する際には、本計画の主旨を尊重し、本計画との連携・調整を図ります。

また、施策の立案や事業計画の策定段階から、環境を保全・創造するための配慮を行います。

2. 環境指標の設定

環境の現況や各種環境施策、事業の実施状況などを評価するため、環境指標を設定します。

環境指標は、各種環境施策や事業を実施する担当所管課が管理し、その達成度を毎年度末に調査し、事務局に報告するものとします。

なお、環境指標は取り組みの進捗や環境施策の追加などに応じて、定期的に見直します。

⇒ 環境指標は、次頁以降に示すとおりです。

3. 計画の進捗状況などの公表

環境の保全および創造に関する各種施策や事業の実施状況を本計画の進捗状況としてとりまとめ、燕市環境審議会に報告するとともに、「広報つばめ」や市のホームページで公表します。

第3節 環境指標の設定

「計画編」で示した環境要素別目標の環境施策を着実に推進するため、次の環境指標を定めます。なお、環境指標は、取り組みの進捗状況や環境施策の追加などに対応して、定期的に見直します。

分野別目標Ⅰ：地球の恵みの“環”のなかで、みんなが健康で安心して暮らせるまち【循環】

①地球温暖化【地球温暖化の防止に取り組みます】

②エネルギー資源【エネルギー資源を有効に活用します】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
市内の電気使用量	84,120万kWh 〔H19〕	74,718万kWh 〔H26〕	67,400万kWh	生活環境課
市内の都市ガス販売量	3,718万m ³ 〔H19〕	3,599万m ³ 〔H26〕	3,200万m ³	生活環境課

③ごみ・循環資源【ごみの4Rと適正処理を推進します】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
市民1人1日あたりのごみ排出量	1,244g 〔H19〕	1,133g 〔H26〕	1,120g	生活環境課
ごみの年間排出量	38,199t 〔H19〕	33,871t 〔H26〕	31,500t	生活環境課
再生利用率(リサイクル率)	16.0% 〔H19〕	16.8% 〔H26〕	18.6%	生活環境課
最終処分率	21.7% 〔H19〕	22.0% 〔H26〕	20.4%	生活環境課
最終処分量(埋立処分量)	8,279t 〔H19〕	7,464t 〔H26〕	6,414t	生活環境課

④大気環境【澄んだ空、きれいな空気を守ります】

環境指標項目		前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課	
燕測定局	浮遊粒子状物質濃度 (環境基準の達成率)	長期的評価	100% 〔H19〕	100% 〔H26〕	100%	生活環境課
		短期的評価	100% 〔H19〕	100% 〔H26〕	100%	生活環境課
	二酸化窒素濃度 (環境基準の達成率)		100% 〔H19〕	100% 〔H26〕	100%	生活環境課
光化学スモッグ注意報発令回数		1回 〔H19〕	0回 〔H26〕	0回	生活環境課	
PM2.5注意報発令回数		—	0回 〔H26〕	0回	生活環境課	
悪臭の苦情件数		2件 〔H19〕	1件 〔H26〕	0件	生活環境課	

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
大気汚染の苦情件数	0件 〔H19〕	4件 〔H26〕	0件	生活環境課
空気のきれいさに対する満足度(アンケート) [*]	66.8% 〔H19〕	73.2% 〔H27〕	100%	生活環境課

^{*}市民環境意識調査の設問に対し、「満足している」または「やや満足している」と回答した人の割合。以下、同じ。

⑤水環境・水資源【清らかな水を守り、大切に使います】

環境指標項目		前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
環境基準の達成状況	健康項目 (調査実施項目に限る)	100% 〔H19〕	100% 〔H25〕	100%	生活環境課
	生活環境項目 (BOD75%値)	100% 〔H19〕	100% 〔H25〕	100%	生活環境課
	生活環境項目 (pHなど4項目)	100% 〔H19〕	88% 〔H25〕	100%	生活環境課
	地下水の水質 (環境基準を超過した地点の総数)	7地点 〔H19〕	7地点 〔H25〕	7地点	生活環境課
	土壌汚染・地下水汚染の報告件数	4件 〔H19〕	0件 〔H26〕	0件	生活環境課
生活排水処理対策	汚水処理人口普及率	48% 〔H19〕	56% 〔H26〕	64%	下水道課 生活環境課
	下水道の普及率(人口ベース)	41% 〔H19〕	46% 〔H26〕	54%	下水道課
	下水道の接続率(人口ベース)	48% 〔H19〕	68% 〔H26〕	84%	下水道課
水質汚濁の苦情件数		1件 〔H19〕	0件 〔H26〕	0件	生活環境課
川・沼・池の水がきれいなことに対する満足度(アンケート)		32.7% 〔H19〕	38.7% 〔H27〕	50%	生活環境課

⑥騒音・振動・化学物質など【健やかで安らぎのある暮らしを守ります】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
大気環境のダイオキシン類濃度 (環境基準の達成率)	100% 〔H19〕	100% 〔H26〕	100%	生活環境課
PRTR制度による指定化学物質の環境 への年間排出量	約420t 〔H18〕	約371t 〔H25〕	約315t	生活環境課
騒音・振動の苦情件数	8件 〔H19〕	4件 〔H26〕	0件	生活環境課
住まいのまわりが静かなことに対する満足度(アンケート)	59.3% 〔H19〕	64.7% 〔H27〕	70%	生活環境課

分野別目標Ⅱ. 自然とのふれあいのなかで、みんなが快適に暮らせるまち【共生】

⑦身近な自然【身近な自然と共生し、公益的機能を守ります】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
エコファーマー認定者数	134人 〔H20.02.29〕	587人 〔H26〕	627人	農政課
田んぼアートへの参加者数	1,408人 〔H20〕	567人 〔H26〕	614人	農政課
生産者と消費者の交流を育む農業イベントの開催数	5回 〔H19〕	7回 〔H26〕	7回	農政課
食育全体計画を作成し、確実に実施している小中学校数	18校 〔H19〕	20校 〔H26〕	20校	学校教育課
鳥獣保護区面積	204ha 〔H19〕	204ha 〔H26〕	204ha	生活環境課
自主防災組織率	—	67.2% 〔H26〕	85.0% 〔H34〕	防災課
燕市総合防災訓練参加者数	—	2,200人 〔H26〕	4,250人 〔H34〕	防災課

⑧自然とのふれあい【さまざまな機会を通じて「つばめの自然」にふれあいます】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
自然観察会や親子体験教室などの開催数	3回 〔H19〕	4回 〔H26〕	4回	社会教育課
水や水辺の自然とのふれあいに対する満足度(アンケート)	35.1% 〔H19〕	35.4% 〔H27〕	50%	生活環境課
鳥や昆虫などの生き物とのふれあいに対する満足度(アンケート)	31.6% 〔H19〕	29.2% 〔H27〕	50%	生活環境課

⑨快適さ【住みやすく、愛着を感じるまちをつくります】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
公共施設緑化延長(市道)	16,766m 〔H19〕	22,430m 〔H26〕	22,930m	都市計画課 土木課
市民1人あたりの都市公園の面積	3.69m ² 〔H19〕	5.24m ² 〔H27〕	8.37m ²	都市計画課
緑が豊かであることに対する満足度(アンケート)	51.8% 〔H19〕	62.5% 〔H27〕	70%	生活環境課
広場・公園などの憩いの場があることに対する満足度(アンケート)	56.1% 〔H19〕	54.4% 〔H27〕	70%	生活環境課
清掃活動イベントの参加者数 (クリーンデー燕、クリーンアップ大会など)	5,904人 〔H19〕	11,537人 〔H26〕	13,900人	生活環境課
歩道など設置道路延長	68.4Km 〔H19〕	87.1Km 〔H26〕	89.7km	土木課

序論

計画編

環境像・施策
の体系など

分野目標Ⅰ
〔循環〕

分野目標Ⅱ
〔共生〕

分野目標Ⅲ
〔協働〕

行動編

市民行動

事業者行動

推進編

資料編

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
まちが清潔なことに対する満足度(アンケート)	33.1% 〔H19〕	52.4% 〔H27〕	70%	生活環境課
市内循環バス・広域循環バス・デマンド交通の年間利用者数	59,134人 〔H19〕	70,164人 〔H26〕	100,000人	生活環境課
「空き家・空き地活用バンク」登録件数	—	57件 〔H26〕	130件	都市計画課

⑩文化・景観【郷土の文化・景観資源を守り、活かします】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
文化財指定件数	86件 〔H19〕	92件 〔H26〕	94件	社会教育課
市内の歴史・文化資源を解説する市民ボランティアガイド数	24人 〔H19〕	21人 〔H26〕	33人	商工振興課
神社・お寺・祭礼などの歴史的な文化があることへの満足度(アンケート)	47.2% 〔H19〕	50.9% 〔H27〕	60%	生活環境課
自然景観の美しさに対する満足度(アンケート)	40.3% 〔H19〕	48.2% 〔H27〕	50%	生活環境課
街並みの美しさに対する満足度(アンケート)	16.8% 〔H19〕	21.2% 〔H27〕	30%	生活環境課

分野別目標Ⅲ. 暮らしのなかで、みんなが環境について考え、行動するまち【協働】

⑪環境教育・学習【環境情報を学び・体験する機会をつくれます】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
各種イベントでの環境啓発回数	2回 〔H19〕	5回 〔H26〕	5回	生活環境課
「風の子くらぶ」のプログラム回数、参加者数 (燕市こども体験活動支援センター主催)	12回 58人 〔H19〕	13回 48人 〔H26〕	15回 60人	社会教育課
燕市まちづくり出前講座の開催数 (環境分野によるもの)	3回 〔H19〕	1回 〔H26〕	3回	生活環境課

⑫環境活動【人・まち・自然が元気になる「人・しくみ」を育てます】

環境指標項目	前回計画当初 〔基準年度〕	現況 〔基準年度〕	目標 〔平成34年度〕	担当所管課
きれいにしよいや燕(アダプト制度)の登録 団体数	2団体 〔H19〕	1団体 〔H26〕	3団体	生活環境課
イキイキまちづくり事業登録団体数 (環境分野について)	1団体 〔H19〕	1団体 〔H26〕	3団体	地域振興課
環境保全活動などに参加したことがある 市民の割合(アンケート) ^{※1}	48.7% 〔H20〕	39.5% 〔H27〕	50%	生活環境課
環境保全活動などに参加したことがある 中学生の割合(アンケート) ^{※1}	—	57.5% 〔H27〕	60%	生活環境課
今後環境保全活動に参加・協力したい市 民の割合(アンケート) ^{※2}	76.2% 〔H20〕	57.3% 〔H27〕	70%	生活環境課
今後環境保全活動に参加・協力したい中 学生者の割合(アンケート) ^{※2}	—	65.6% 〔H27〕	80%	生活環境課

※1市民または中学生の環境意識調査の設問に対し、「参加したことがある」と回答した人の割合

※2市民または中学生の環境意識調査の設問に対し、「積極的に参加したい」または「できれば参加・協力したい」と回答した人の割合

序論

計画編

環境像・施策
の体系など

分野目標Ⅰ
〔循環〕

分野目標Ⅱ
〔共生〕

分野目標Ⅲ
〔協働〕

行動編

市民行動

事業者行動

推進編

資料編

